

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀輝く未来応援ファンド3号 forSDGs」への 投資について



～生物多様性情報プラットフォーム事業などを行う 「株式会社 バイオーム」へ投資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、2022年3月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）と共同で設立した「京銀未来ファンド3号」は、「株式会社 バイオーム」へ投資いたしました。

「株式会社 バイオーム」は、「生物多様性の保全が人々の利益につながる社会をつくる」をビジョンに掲げ、生物多様性情報プラットフォーム事業や生き物収集アプリの開発・運営を行うベンチャー企業です。当社が開発・運営する生き物収集アプリ「Biome」は、日本最大級の生物データを保有しています。その膨大なデータを活かし、法人向けのアプリのほか、業界ごとにアレンジした生物データパッケージを提供することで、TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）などの生物多様性に向けた企業の取り組みをサポートします。

京都銀行グループでは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 バイオーム
代表者	代表取締役 藤木 庄五郎
所在地	京都市下京区中堂寺南町134番地 ASTEMビル8階
設立	2017年5月
事業内容	生物多様性情報プラットフォーム事業 生き物収集アプリの開発・運営

2. 投資額

29,920,000円

3. 投資について

本件投資により、当社事業の海外展開、商品拡販を進める。

4. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 f o r S D G s 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	・ 当行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 当行取引先企業のD X化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業
出 資 者	無限責任組合員（G P）：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員（L P）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
当行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年（2022年3月～2031年12月）

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

